

() は
保存温度

免疫学検査

	項目コード	項目名	採取容器	必用量	検査方法	基準値	区分 実施料	報告 日数	備考	外注先
血漿 蛋白 ・ 免疫 グロ ブリン	1902 3F253	SP-D 肺サーファクタント蛋白D 3F2530000023052	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	CLEIA法	110未満 ng/mL	生化 I 136	3~5	* 1	3
	2220 3F250	SP-A 肺サーファクタント蛋白A 3F2500000023023	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	CLEIA法	43.8未満 ng/mL	生化 I 130	3~5	* 1	3
	1317 5C210	KL-6 5C2100000023052	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	ラテックス法	500未満 U/mL	生化 I 108	1~2	* 1	1
	2571 5C235	便中カルプロテクチン 5C2350000015023	27 糞便一般用	便 1(絶凍)	FEIA法	下記参照 mg/kg	尿便 270	3~5	* 2	3
	2702 5C245	LRG ロイシンリッチ α2グロブリン 5C2450000023062	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	ラテックス免疫 比濁法	16.0未満 μg/mL	生化 I 268	3~5	* 3	3
	1185 5B010	CH50 血清補体価 5B0100000023142	1 全血容器(茶)	血清 0.5(凍結)	免疫溶血濁 度測定法	30~45 U/mL	免疫 38	3~5		3
	1697 5B023	C3 5B0230000023061	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	免疫比濁法	80~140 mg/dL	免疫 70	3~5		3
	1698 5B024	C4 5B0240000023061	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	免疫比濁法	11.0~34.0 mg/dL	免疫 70	3~5		3
	1195 5A010	IgG (免疫グロブリン) 5A0100000023061	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	免疫比濁法	820~1740 mg/dL	免疫 38	3~5		3
	1196 5A015	IgA (免疫グロブリン) 5A0150000023061	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	免疫比濁法	90~400 mg/dL	免疫 38	3~5		3
	1197 5A020	IgM (免疫グロブリン) 5A0200000023061	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	免疫比濁法	31~200 mg/dL	免疫 38	3~5		3

* 1 SP-A、SP-D、KL-6 あわせて実施した場合は主たるもののみ算定心室筋ミオシン軽鎖 同一日に2回以上行った場合は1回のみ算定する。

* 2 便中カルプロテクチン

ア 慢性的な炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎やクローン病等）の診断補助を目的として、ELISA法、FEIA法イムノクロマト法又はLA法により測定した場合に算定できる。ただし、腸管感染症が否定され、下痢、腹痛や体重減少などの症状が3月以上持続する患者であって、肉眼的血便が認められない患者において、慢性的な炎症性腸疾患が疑われる場合の内視鏡前の補助検査として実施すること。また、その要旨を診療録及び診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

イ 潰瘍性大腸炎又はクローン病の病態把握を目的として測定する場合、潰瘍性大腸炎についてはELISA法、FEIA法、金コロイド凝集法、イムノクロマト法又はLA法により、クローン病についてはELISA法、FEIA法又はイムノクロマト法により測定した場合に、それぞれ3月に1回を限度として算定できる。ただし、医学的な必要性から、病態把握を1月に1回行う場合には、その詳細な理由及び検査結果を診療録及び診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

ウ 慢性的な炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎やクローン病等）の診断補助又は病態把握を目的として、本検査及び区分番号「D313」大腸内視鏡検査を同一月中に併せて行った場合は、主たるもののみ算定する。

* 3 LRG 潰瘍性大腸炎又はクローン病の病態把握を目的として測定した場合に3月に1回を限度として算定できる。ただし、医学的な必要性から、本検査を1月に1回行う場合には、その詳細な理由及び検査結果を診療録及び診療報酬明細書の摘要欄に記載する。

カルプロテクチン（糞便）又は「D313」大腸内視鏡検査を同一月中に併せて行った場合は、主たるもののみ算定する。

○カルプロテクチン疾患別カットオフ値

炎症性腸疾患と機能性腸疾患とのカットオフ値：50.0mg/kg

潰瘍性大腸炎の内視鏡的な活動評価のカットオフ値：300.0mg/kg

クローン病の内視鏡的な活動評価のカットオフ値：80.0mg/kg